

各位

私たちの今が、社会の未来を創る



東亜建設工業株式会社
(証券コード:1885)

ESG 投資指数「FTSE Blossom Japan Sector Relative Index」 の構成銘柄に初選定

東亜建設工業株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：早川 毅、以下「当社」）は、この度 ESG（環境、社会、ガバナンス）投資の代表的な指数として、多くの投資家にとって重要な投資判断基準となっている「FTSE Blossom Japan Sector Relative Index」（以下、「本インデックス」）の構成銘柄に初めて選定されましたのでお知らせします。

なお、本インデックスは、世界最大の公的年金の管理・運用組織である年金積立金管理運用独立行政法人（GPIF）が ESG 投資におけるベンチマークとして採用しており、世界の投資家が、企業の ESG への取組みに関する重要な判断基準の一つとして用いるものとして知られています。



**FTSE Blossom
Japan Sector
Relative Index**

代表的な ESG 評価機関（グローバルインデックスプロバイダー）である FTSE Russell により提供される本インデックスは、各セクターにおいて環境・社会・ガバナンス (ESG) の対応に優れた日本企業のパフォーマンスを相対的に示す指数で、セクター・ニュートラルとなるよう設計されています。また、低炭素経済への移行を促進するため、特に温室効果ガス排出量の多い企業については、TPI 経営品質スコア※により改善の取組みが評価される企業のみを組み入れています。

※1 TPI (Transition Pathway Initiative) 経営品質スコア：企業の温室効果ガス排出量、および低炭素への移行に関連するリスクと機会の管理の質を評価するもの

当社は、“高い技術をもって社業の発展を図り、健全な経営により社会的責任を果たす”との企業理念（社是）に則り、“社会を支え、人と世界をつなぎ、未来を創る”〈TOA2030〉の長期ビジョンのもと、ESG 経営を推進しています。今後も経済価値の創造に加えて、社会ニーズに応えること

で新たな社会価値をも創造し、総合的に企業価値の向上を目指してまいります。

関連情報

FTSE Blossom インデックス・シリーズ (外部サイト)

(日本語サイト) <https://www.lseg.com/ja/ftse-russell/indices/blossom-japan>

(英語サイト) <https://www.lseg.com/en/ftse-russell/indices/blossom-japan>

以 上

【本件に関するお問い合わせ先】

東亜建設工業株式会社

経営管理本部 コーポレートコミュニケーション部

TEL : 03-6757-3821

<https://www.toa-const.co.jp/ir/inquiry/>

